

# 第51回社会を明るくする運動

# 非行防止は家庭と地域から



「社会を明るくする運動」は、犯罪や非行の防止と、罪を犯した人たちの更生についての理解を深め、力を合わせて犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。

今年は、「ふれあいと対話が築く明るい社会」をテーマに全国各地でさまざまな行事が行われます。白根市でも7月14日に白根学習館ラスベックホールで「社会を明るくする運動市民大会」と「青少年健全育成市民大会」が開催されます。どなたでも参加できますので、ぜひお出掛けください。

## 増加する 少年の犯罪被害

昨年全国で検挙された刑法犯少年は十三万二千三百三十六人と、前年に比べて六・六ポイントの減少でした。そのうち少年凶悪犯(殺人、強盗、放火、婦女暴行)は二千二百二十二人で、前年比五・二ポイントの減少ですが、四年連続で二千人を超えています。また少年粗暴犯(傷害、恐喝など)は一万九千六百九十一人と、前年に比べて二・三・六ポイントの増と一九八八年以降最悪を記録しました。覚せい剤乱用少年は一千三百三十七人で前年比一四・二ポイントの増加です。

刑法犯少年は減少しましたが、犯罪被害に遭う少年が増加しています。少年の凶悪犯被害は一千九百六十六件(前年比一九・八ポイント増)、粗暴犯被害は二万三千四百八十七件(前年比三六・〇ポイント増)、性犯罪被害五千六百八十八件(前年比二八・四ポイント増)とすべて増加しています。児童虐待事件も増えています。昨年は八百八十六件(前年比五・〇ポイント増)で検挙人員は二百八十八人(前年比六・〇ポイント増)。亡くなった児童は四十四人(前年比二・二ポイント減)でした。

## 県内でも粗暴犯が増加

新潟県内の刑法犯少年の検挙・補導数は二千八百六十人で、前年に比べて百四十五人減少しています。

## お出掛けください 青少年健全育成市民大会 社会を明るくする運動市民大会

- とき 7月14日(土) 午後2時から
- ところ 白根学習館ラスベックホール

大会日程  
13:30~ 受け付け  
14:00~ 開会  
「青少年健全育成」市民大会  
「社会を明るくする運動」市民大会  
14:45~ 講演「最近の青少年犯罪・非行について」  
講師・新潟県警少年課 青木少年警察補導員  
15:50 閉会

## ご家族そろって、ご覧ください

第51回「社会を明るくする運動」の広報映画が、テレビ放映されます。ご家族でご覧ください。

- とき 8月25日(土)  
午前11時~11時30分  
(新潟総合テレビ)
- タイトル 「オヤジのひとこと」

## 新潟県内の刑法犯少年の検挙・補導数

	H8	H9	H10	H11	H12
凶悪犯	45	45	60	60	36
粗暴犯	229	318	338	347	388
窃盗犯	2,788	3,579	2,956	2,056	1,884
知能犯	8	11	12	8	5
風俗犯	8	14	10	9	9
その他	663	625	564	525	538
計	3,741	4,592	3,940	3,005	2,860

凶悪犯の検挙・補導数も三十六人(前年比二十四人減)と減少しましたが、粗暴犯は三百八十八人(前年比四十一人増)と四年連続の増加となっており、全国的にその数は増加しています。特に女子の凶悪・粗暴化が顕著で、平成十二年の県内の女子の粗暴犯は三十二人と過去最高です。検挙・補導された少年の内訳を見ると、高校生が一千三百五十八人と前年に比べて、百五十八人の増加。中学生や小学生などは減少もしくは同数でした。

## 子どもたちの 向かい風

少年による殺人や暴力などの凶悪事件をはじめ、薬物乱用、性非行、いじめなど、子どもたちをめぐる諸問題が深刻化しています。

ひと昔前の、非行に走りそうな子どもは、普段の態度や行動、服装などにその兆候が現れ、ある程度分かりやすいものでしたが、今日では、それまで全く問題行動の見なれなかつた子どもが、突然ナイフで人を傷つけるなどの「いきなり型」の非行が増加しています。

しかし、そうした非行に走る子どもたちは、本当に「何の問題もなかった子」だったのでしょうか。子どもたちのさまざまな態度や行動に、心のサインが込められてはいなかったでしょうか。親をはじめ、周囲の大人たちに求められているのは、日ごろから子どもの心ときちんと向き合い、子どもの声に耳を傾ける姿勢です。

子どもたちは、思春期や反抗期を迎えるにつれ、受験や人間関係、性などの悩みが増えてきます。「難しい年ごろだから好きにさせておこう」といった安易な理解をせず、表情、言葉、健康状態、生活サイクル、交友関係など、あらゆる側面のさまざまな兆候から子どもの変化を受け止めることが大切です。

七月は社会を明るくする運動の強調月間。「犯罪や非行を防止するとともに、罪を犯した人や非行に陥った少年の更生を支え、ふれあいのあふれる明るい地域づくりに参画する」を重点目標に、全国各地でさまざまな取り組みが行われます。

夏休みに入るこの時期は、その開放感から子どもたちが非行に走りやすくなります。家庭と地域が一体となつて、子どもたちを非行から守りましょう。

## 凶悪犯・粗暴犯の推移

